

湖周行政事務組合「財政事情」

(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

湖周行政事務組合

1 まえがき

今回の財政事情の公表は、平成27年10月1日から平成28年3月31日まで（平成27年度下半期）の予算及びその執行状況についてのものです。

2 平成27年度下半期における湖周行政事務組合会計予算の状況について

(1) 歳入歳出予算額及び収支状況を第1表に示しました。

ア 歳入について

歳入は、ごみ処理施設の建設に関する委託料の財源について、国からの循環型社会形成推進交付金として対象事業費の1/3を見込み、当初予算で2,000千円を計上し、国からの内示額も2,000千円となっていました。国の補正予算に伴い、平成28年度事業前倒し分として474,995千円追加内示を受けたため、同額を増額補正しました。

組合債について、当初予算では計上しておりませんでした。平成28年度事業前倒し分の増額補正に伴い1,418,400千円を起債充当とし、増額補正しました。

収入済額は、497,885,911円で現行予算額の21.9%となりますが、その大部分は、関係市町からの負担金による収入です。また、国からの交付金は28年4月収入となります。

なお国の補正予算による平成28年度前倒し事業費は全額翌年度へ繰越すため、財源1,893,395千円は翌年度の収入となります。

イ 歳出について

執行状況については、197,798,445円で現行予算額の8.7%となりますが、職員給与、共済費及び公債費等によるものが主な内容です。残りの岡谷市ごみ共同処理事業費や業務委託料等は出納整理期間中（平成28年4月～5月）に執行することになります。

また衛生費予算額の内1,943,434千円は28年度前倒し分として、翌年度へ繰越しました。

(2) 歳出予算の概要について第2表に示してあります。主な内容としては、以下のとおりです。

1 款 議会費は、議員報酬129千円及び議会議員視察旅費230千円が主な内容

となっております。

2款 総務費は、特別職職員報酬、職員給与及び共済費54,297千円が主なものです。補正予算は総額で3,020千円の増となっておりますが、人事異動により人件費に不足が見込まれることにより増額しました。

3款 衛生費は、中間処理施設建設に係る工事費及び業務委託料1,957,964千円、岡谷市清掃工場の解体に伴う岡谷市発生ごみの共同処理費162,306千円を計上しています。業務委託の内容は、諏訪湖周クリーンセンター建設工事に伴う設計施工監理、技術支援及び環境影響評価事後調査等です。補正予算は総額で1,941,664千円の増額となっておりますが、国の補正予算により28年度事業前倒し分として、諏訪湖周クリーンセンター建設工事費等を計上しました。

国の補正予算に伴う28年度事業前倒し分は、その全額を28年度へ繰越しました。

(3) 第3表は歳出予算を性質別に分類したものです。

(4) 第4表は住民負担状況として、組合予算における関係市町負担金の内訳について示しました。

負担割合としては均等割10%、実績割90%としており、実績割については各市町の平成27年度に目標としていたごみ排出量により負担割合を設定しています。各市町における負担割合及び負担額は表に示したとおりです。

3 むすび

平成27年度は諏訪湖周クリーンセンターの全容が現れ、建設工事も佳境に入りました。平成28年12月の本格稼働に向け、引き続き鋭意努力してまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。